

UTF-8 への文字コード変更に伴う自作 CSS と Javascript 修正について

Google の推奨により、お店ページの文字コードを現在の「EUC-JP」から「UTF-8」へ変更します。文字コードを「UTF-8」にすることで、検索結果の順位や数にプラスに働くことが期待できます。

今回の文字コードの変更により、店舗さん自身で設置しているスタイルシートや Javascript がある場合、お店ページのレイアウトが崩れる、ショッピングカートが機能しないなど、動作に不具合が生じる可能性があります。対処のために、変更予定日までに修正をお願いします。

該当店舗

以下のいずれか、または両方に該当する場合、修正が必要となります。

次頁を参照のうえ、修正してください。

- 店舗さんご自身で スタイルシート (CSS) を設置している (2 ページ **A** 参照)
- 店舗さんご自身で Javascript を設置している (7 ページ **B** 参照)

変更予定日

2019年6月19日 (水)

変更箇所と変更に伴う影響

ショップサービスの以下の箇所の文字コードを「EUC-JP」から「UTF-8」へ変更します。

- ▶ ベーシックテンプレートをご利用の場合

該当箇所 お店ページおよびショッピングカートを変更

影響 お店ページ、ショッピングカート内の崩れにより、動作に不具合が起こる可能性あり

- ▶ カスタムテンプレートをご利用の場合

該当箇所 ショッピングカートを変更

影響 ショッピングカート内の崩れにより、動作に不具合が起こる可能性あり

※カスタムテンプレートのお店ページの文字コードは、すでに「UTF-8」のため、変更なし

A 店舗さんご自身でスタイルシート（CSS）を設置している場合の修正

- 1 サーバーに設置している CSS の先頭行に、以下の文字コードを追加してください。

例 文字コードを「utf-8」で指定する場合

```
@charset "utf-8";
```

例 文字コードを「euc-jp」で指定する場合

```
@charset "euc-jp";
```

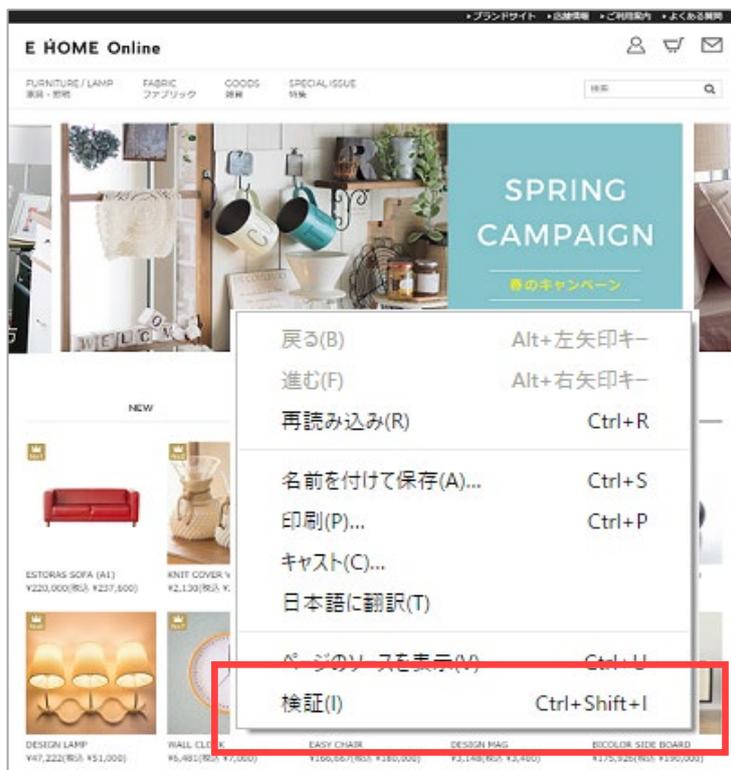
- 2 CSS の修正ができていないか、確認をしてください。

ウェブブラウザの機能を利用して確認します。

「Googlechrome」「Firefox」「Microsoft Edg」での確認方法をご案内しています。

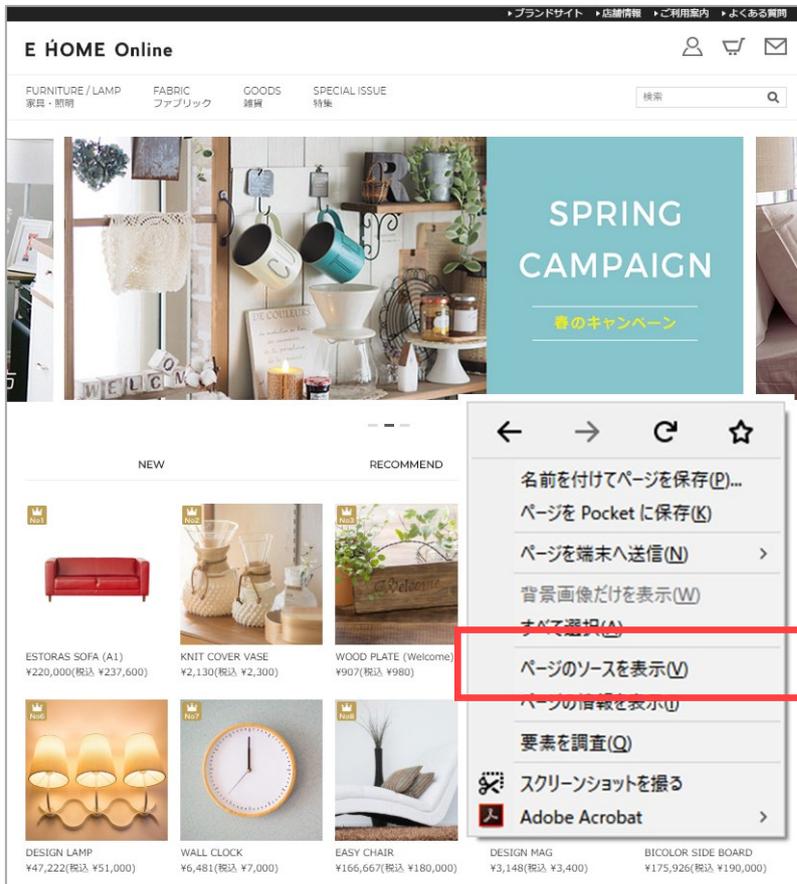
▶ Google chrome での確認方法

- 1 該当のサイトを開き「F12」をクリック、もしくはサイト上で右クリックし、メニューから「検証」を選択します。



▶ Firefox での確認方法

- ① 該当のサイトを開きサイト上で右クリックし、メニューから「ページのソースを表示」を選択します。



- ② ご自身でサーバーに設置した CSS ファイルを選択し、クリックします。ソースの中から、「.CSS」とテキストを検索すると、該当の箇所が見つかりやすくなります。

```

48     }
49   });
50 });
51
52 </script>
53 <script type="text/javascript" src="/SHOP/js/floating_menu.js"></script>
54
55 <script type="text/javascript" src="/js/interior-pc.js"></script>
56 <link rel="stylesheet" type="text/css" href="/css/interior-pc.css">
57 <link href="https://maxcdn.bootstrapcdn.com/font-awesome/4.7.0/css/font-awesome.min.css" rel="stylesheet" type="text/css">
58
59
60
61 <link rel="Shortcut Icon" href="/favicon/favicon.ico" type="image/x-icon" />
62 <link rel="apple-touch-icon" sizes="120x120" href="/favicon/apple-touch-icon.png">
63 <meta name="viewport" content="width=1180px" />
64
65

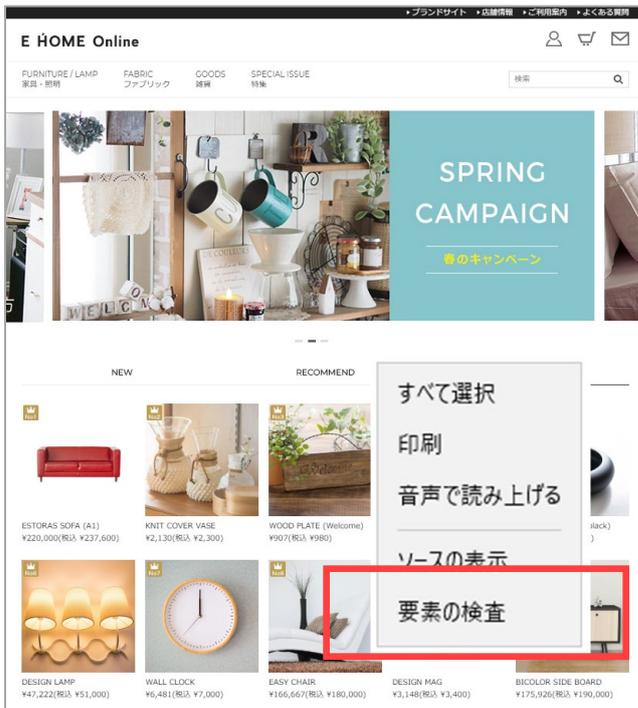
```

- ③ 表示されているスタイルシートの先頭行に「@charset "utf-8";」または、「@charset "euc-jp";」が記載されていることを確認してください。
さらに、表示されているソースが文字化けしていなければ問題なく修正できています。

	
<p>先頭行に文字コードが記載されている 文字化けしていない</p>	<p>先頭行に文字コードが記載されていない 文字化けしている</p>
<pre> @charset "utf-8"; /* CSS Document */ @import url('https://fonts.googleapis.com/css?family=Roboto:400,700'); /* 全体調整 */ /* TOP ----- */ #contents, #main-column { width: 100%; } </pre>	<pre> /* CSS Document */ @import url('https://fonts.googleapis.com/css?family=Roboto:400,700'); /* 縞偵入縞縞手ア偵ざ */ /* TOP ----- */ #contents, #main-column { width: 100%; } </pre>

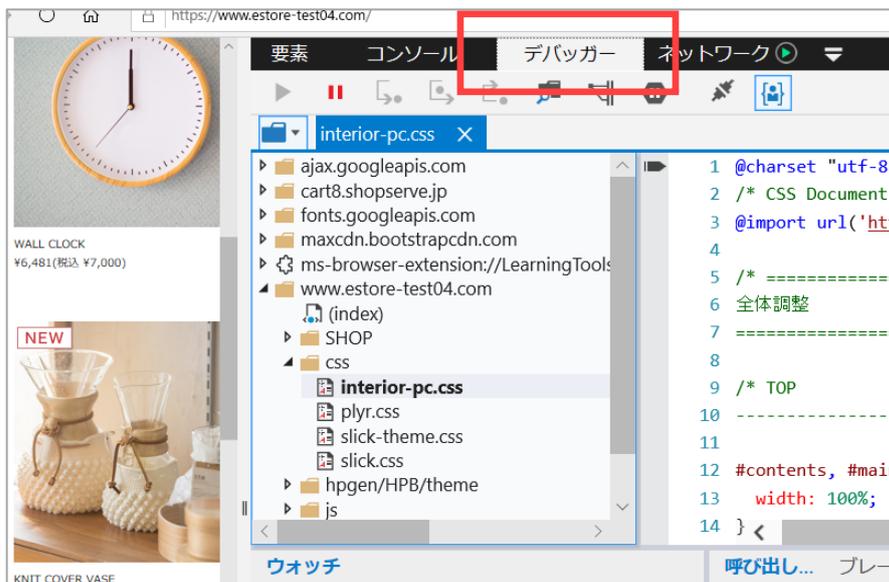
▶ Microsoft Edge での確認方法

- ① 該当のサイトを開き「F12」をクリック、もしくはサイト上で右クリックし、メニューから「要素の検査」を選択します。



The screenshot shows the E HOME Online website. The developer tools menu is open, and the '要素の検査' (Inspect) option is highlighted with a red box. Other options in the menu include 'すべて選択' (Select all), '印刷' (Print), '音声で読み上げる' (Read aloud), and 'ソースの表示' (Show sources).

- ② 「デバッカー」タブをクリック、表示されたファイルの中から、ご自身でサーバーに設置した CSS ファイルを選択します。



- ③ 表示されているスタイルシートの先頭行に「@charset "utf-8";」または、「@charset "euc-jp";」が記載されていることを確認してください。さらに、表示されているソースが文字化けしていなければ問題なく修正できています。



先頭行に文字コードが記載されている
文字化けしていない



先頭行に文字コードが記載されていない
文字化けしている

```

1 @charset "utf-8";
2 /* CSS Document */
3 @import url('https://fonts.googleapis.com/
4
5 /* =====
6 全体調整
7 =====
8
9 /* ヘッダメニュー
10
11
12 #gnav {
13     background-color: #fff;

```

```

1
2 /* CSS Document */
3 @import url('https://fonts.googleapis.com/
4
5 /* =====
6 全体調整
7 =====
8
9 /* ヘッダメニュー
10
11
12 #gnav {
13     background-color: #fff;

```

6月19日（水）のショップサービスのメンテナンス後に、再度、管理画面でお店ページの更新を行ってください。

B 店舗さんご自身で Javascript を設置している場合の修正

① 管理画面の各箇所に記述中の Javascript に、文字コードの記述を追加してください。

例 文字コードを「utf-8」で指定する場合

```
<script type="text/Javascript" src="/SHOP/js/original.js" charset="utf-8"></script>
```

例 文字コードを「euc-jp」で指定する場合

```
<script type="text/Javascript" src="/SHOP/js/original.js" charset="euc-jp"></script>
```

※Javascript は、管理画面の HTML 記述が可能な全ての箇所に記載が可能です。

記述をしたと考えられるすべての箇所のご確認をお願いします。

<Javascript の記述が多い箇所>

- ・デザイン設定>ヘッダとSEOの設定>ヘッダのバナーエリア
- ・ページ編集>センター用フリーエリア

② 管理画面でお店ページの更新を行ってください。

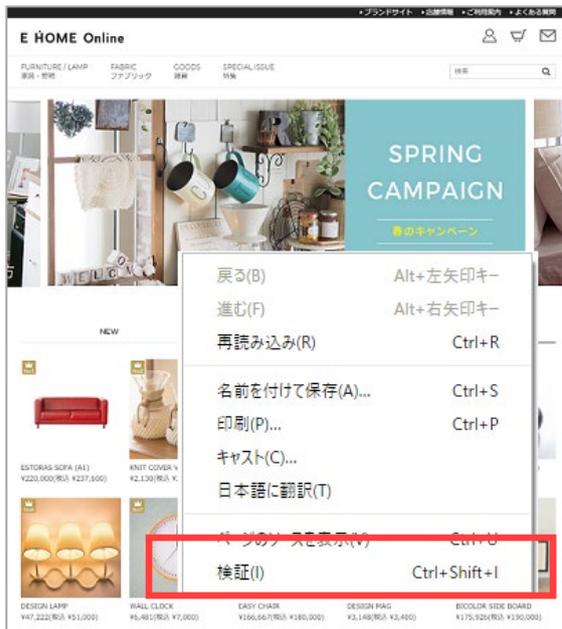
③ Javascript の修正ができていないか、確認してください。

ウェブブラウザの機能を利用して確認します。

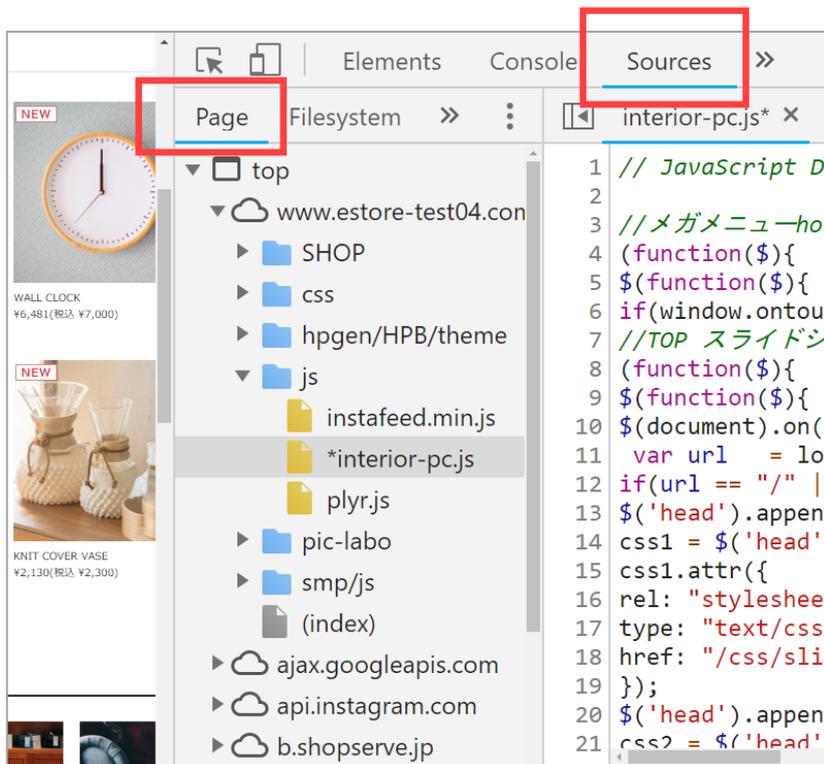
「Googlechrome」「Firefox」「Microsoft Edg」での確認方法をご案内しています。

▶ Google chrome での確認方法

- ① 該当のサイトを開き「F12」をクリック、もしくはサイト上で右クリックし、メニューから「検証」を選択します。



- ② 「Sources」タブをクリック、「Page」の中からご自身でサーバーに設置した Javascript ファイルを選択します。

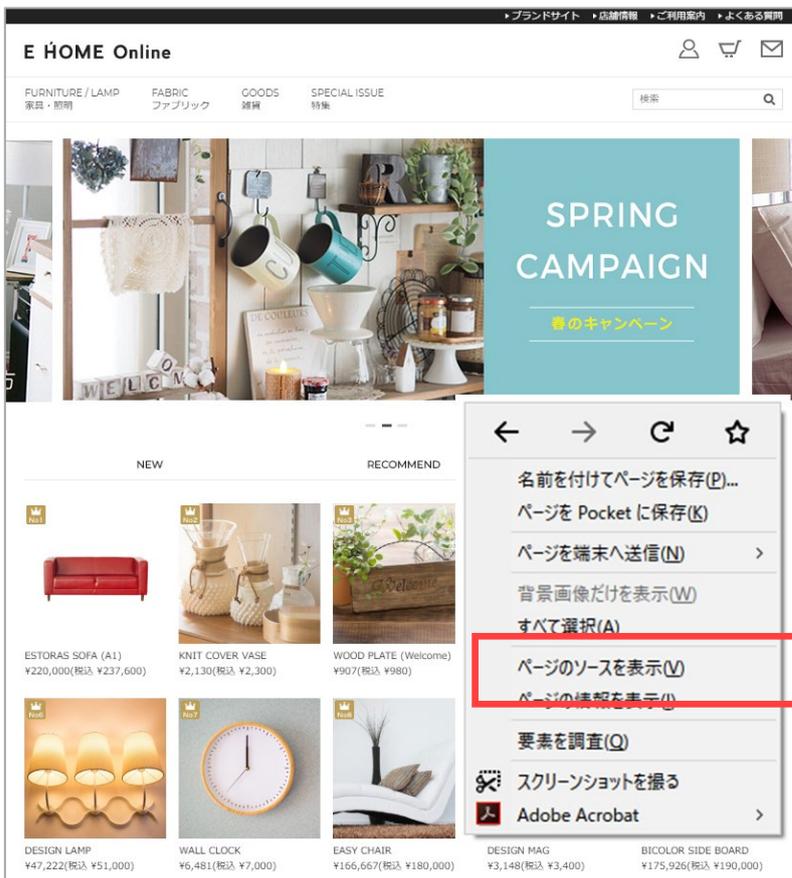


- ③ 表示されている Javascript に表示されているソースが文字化けしていなければ
問題なく修正できています。



▶ Firefox での確認方法

- ① 該当のサイトを開きサイト上で右クリックし、
メニューから「ページのソースを表示」を選択します。



- ② ご自身でサーバーに設置した Javascript ファイルを選択し、クリックします。
 ソースの中から、「.js」とテキストを検索すると、該当の箇所が見つかりやすくなります。

```

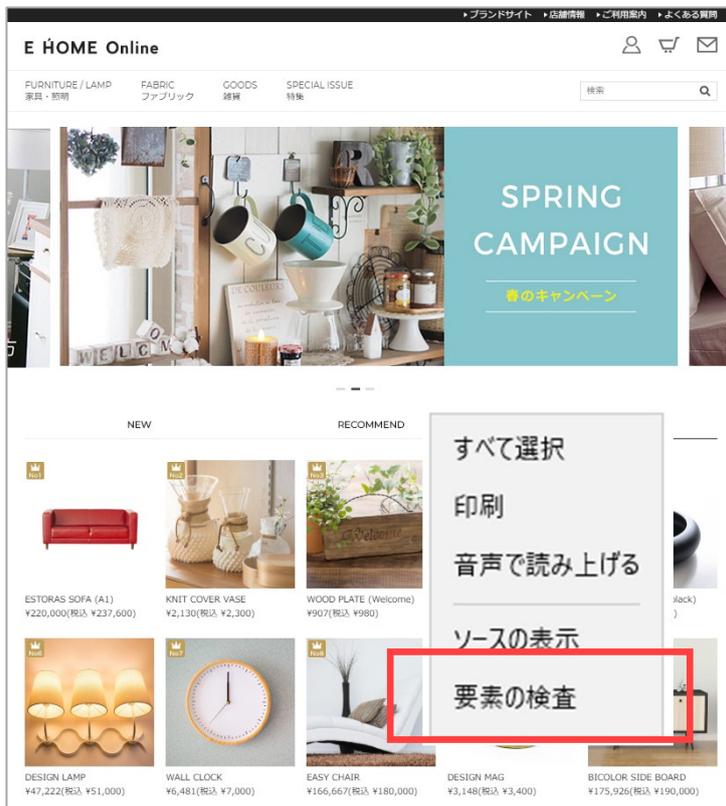
47     }
48   };
49 });
50 });
51
52 </script>
53 <script type="text/javascript" src="/SHOP/js/floating_menu.js"></script>
54
55 <script type="text/javascript" src="/js/interior-pc.js"></script>
56 <link rel="stylesheet" type="text/css" href="/css/interior_pc.css">
57 <link href="https://maxcdn.bootstrapcdn.com/font-awesome/4.7.0/css/font-awesome.min.css" rel="stylesheet">
58
59
60
61 <link rel="Shortcut Icon" href="/favicon/favicon.ico" type="image/x-icon" />
62 <link rel="apple-touch-icon" sizes="120x120" href="/favicon/apple-touch-icon.png">
63 <meta name="viewport" content="width=1180px" />
64
65
  
```

- ③ 表示されている Javascript に表示されているソースが文字化けしていなければ
 問題なく修正できています。

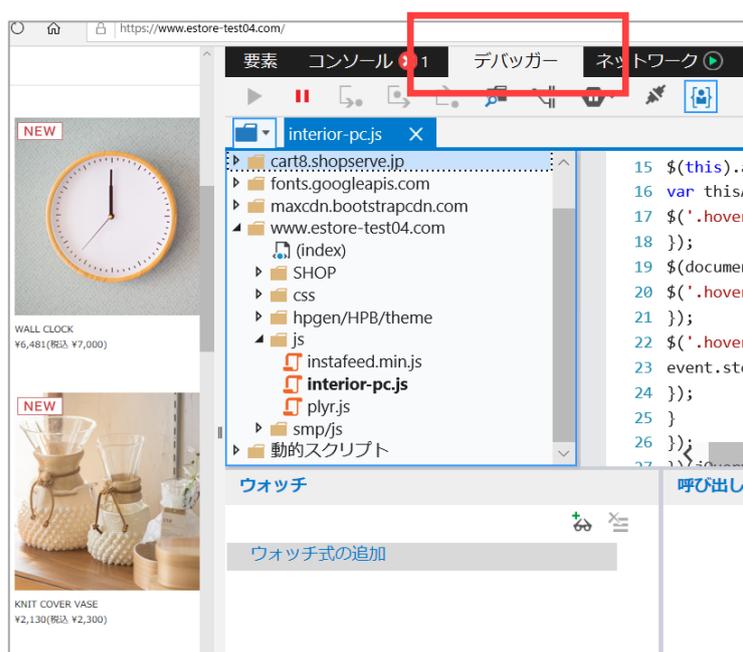
	
文字化けしていない	文字化けしている
<pre> // JavaScript Document //メガメニューhover アクション (function(\$){ \$(function(\$){ if(window.ontouchstart === undefined){ //TOP スライドショー (function(\$){ \$(function(\$){ \$(document).on('ready', function(){ var url = location.pathname; </pre>	<pre> // JavaScript Document // 網偵八纒網手ア偵ざ (function(\$){ \$(function(\$){ if(window.ontouchstart === undefined){ // 竺軸穴零七 而耳自蒔・ウ (function(\$){ \$(function(\$){ \$(document).on('ready', function(){ var url = location.pathname; </pre>

▶ Microsoft Edge での確認方法

- ① 該当のサイトを開き「F12」をクリック、もしくはサイト上で右クリックし、メニューから「要素の検査」を選択します。



- ② 「デバッカー」タブをクリック、表示されたファイルの中から、ご自身でサーバーに設置した Javascript ファイルを選択します。



- ③ 表示されているスタイルシートの先頭行に「@charset "utf-8";」または、「@charset "euc-jp";」が記載されていることを確認してください。
 さらに、表示されているソースが文字化けしていなければ問題なく修正できています。



6月19日（水）のショップサーバのメンテナンス後に、再度、管理画面でお店ページの更新を行ってください。